

※本補助金は経済産業省の補助事業であり、令和4年度は一般社団法人環境共創イニシアチブ(略称SII)が執行団体として事業を実施する事業です。

協議会は費用対効果を重視し、
【技術】・【ノウハウ】・【アイデア】

を結集して中小企業などの皆様の発展と同時に
地球環境を守るため二酸化炭素の排出削減に貢献致します。

対象設備一例



※設備導入の補助金を活用する場合、各補助金によって諸条件があります。

問い合わせは

地域プラットフォーム事業者

一般社団法人沖縄 CO2 削減推進協議会

〒900-0037 那覇市辻3丁目1番40号 TEL:(098)988-6301 FAX:(098)988-6302

事業推進責任者：上原

受付期間：令和4年6月7日～令和5年1月31日(予算額に達し次第、終了致します。)

省エネ



お助け隊

Plan(計画) Do(実行) Check(評価) Act(改善)

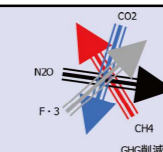


当協議会は「おきなわSDGsパートナー企業」として登録しており、
上記の目標に取り組んでおります。

【経済産業省】

地域プラットフォーム構築事業

ネット・ゼロ・エネルギー・ビル(ZEBプランナー)



一般社団法人

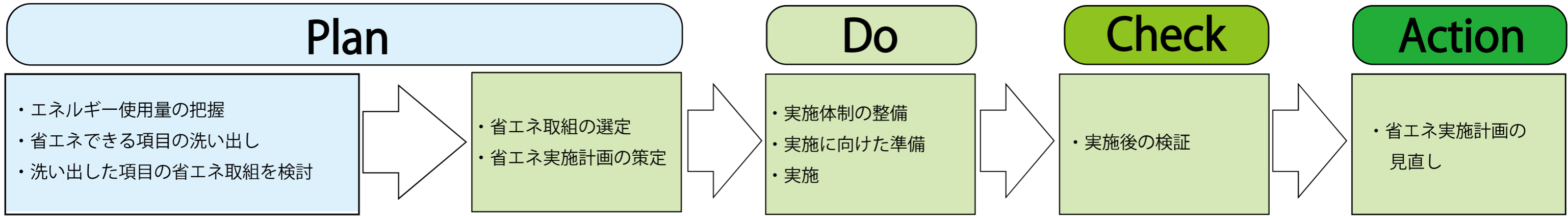
沖縄CO2削減推進協議会

沖縄県那覇市辻三丁目1番40号

TEL:098-988-6301 FAX:098-988-6302

mail:info@nonrisk.co.jp

沖縄県内(離島を含む)の中小企業等や個人事業者様の省エネの相談を現場調査など、きめ細やかな支援を行います。



省エネ診断
(お客様自己負担額)

1名診断 **9,200円** 2名診断 **14,000円**

- 現場調査 (設備確認、エネルギー使用量測定、運用確認)
- 省エネ可能箇所・項目の洗い出し等を行います。

※原則専門家1名を派遣させていただきますが、事業所の内容によっては2名派遣とさせていただきます。
 ※診断費用「10分の9」は補助金で賄われます。上記記載の金額はお客様負担の「10分の1」の金額です。

省エネ支援			
①工場プラン(製造業300kl以上)	②工場プラン(製造業300kl未満)	③ビル・店舗プラン(製造業以外)	④個別カスタムプラン(個社に合わせたプランを作成)
支援対象者負担額	支援対象者負担額	支援対象者負担額	支援対象者負担額
23,200円	16,800円	12,000円	総額の1割

(全て税抜表示)

支援事例①


大型輪転機、照明・空調等更新による省エネ印刷工場から省エネについての相談があり支援を行った。大型輪転機をメインに更新を検討しており、補助金活用も視野に入れていた。

省エネ専門家による現地調査(設備確認・エネルギー使用量測定等)により輪転機の更新だけでなく、空調・照明・電気温水器・変圧器も併せて更新を行うことで大幅な省エネに繋がる事が判明した。

省エネ診断の結果、全体の省エネルギー率は23.7%、原油換算で120.9klとなった。

省エネ率等から活用が可能な補助金を選定(令和2~3年度更新)

エネルギーコスト 1396万円/年 削減
大型輪転機

更新前 更新後

支援事例②



照明設備の更新による省エネゴルフ練習場からエネルギーコスト削減の相談があり支援をおこなった。

運営状況を確認した他、現場調査をおこなった結果施内のほとんどがエネルギー効率の悪い機器が使用されており、照明の更新を提案。

しかし、お客様の都合上施設全体の設備を更新することが難しいとの事なので、予算内で一番省エネに繋がるゴルフ場を照らす投光器を更新することを提案。

投光器にはメタルハライドランプが使用されており、それをLED照明に更新することで施設全体で6.2%の削減することができた。


エネルギーコスト 74万円/年 削減
LED投光器

導入LED投光器 更新後

省エネルギー診断の際、ご用意頂きたい資料

- 会社概要、パンフレット等
- 1年分のエネルギー(電気・燃料・上下水道)の請求書
- 竣工図(機器表、空調、機械室配置図等)や構内配置図(建物配置図)
- 電気設備点検記録、ボイラー記録等



お気軽にご相談を!!

支援の例	お持ちの資料や現場の調査によって収集した情報をもとに省エネができる箇所を洗い出します。	洗い出した項目をもとに、実際にやるべき取組を検討し、省エネ取組の実施計画を立てます。	設備導入のメリット評価、補助金の活用などの支援をします。 運用改善マニュアル作成などの支援をします。	取組の効果を把握し評価するために、エネルギー使用量の計測や設備運転状況の確認。	効果検証をもとに、取組を修正したり、新たに取り組むこと等を検討し、計画を見直すことを支援します。
	取組の流れ	現状把握&Plan ・エネルギー使用量の把握。 ・省エネできる項目の洗い出し。 ・項目の省エネ取組を検討。 ・省エネ取組の選定。 ・省エネ実施計画の策定。	Do ・実施体制の整備。 ・実施に向けた準備 ・実施	Check ・実施後の検証。	Action ・実施計画の見直し。
	事業者の悩み	・省エネができる箇所などを知りたい。 ・省エネ取組で得られるコストメリットを知りたい。	・具体的な省エネ実施方法を知りたい。 ・省エネ診断を受けたが、その後何をすればよいか分からない。	・コストを掛けずに運用改善を行いたい。 ・コストを掛けずに、高効率設備に更新したい。	・省エネ取組後の効果を把握したい。 ・計測機器等を使って定期的な検証をしたい。